

## 拉致問題にこだわると核解決の障害？ それで日本の政治家か！許し難い言動

連休最後の日、5月6日(水、祝日)には東京・日比谷公会堂で「拉致被害者の早期救出を求める国民大集会」が14時から開催されますので、ご都合のつく方は是非ご参加下さい。司会は[櫻井よしこ](#)さん、登壇は[家族会](#)会員、[救う会](#)役員、[拉致議連](#)役員、政府関係者、海外拉致被害者家族等で、入場は無料です。

ところで、「[家族会](#)」「[救う会](#)」「[拉致議連](#)」のメンバー有志は、去る4月27日からはじまった、北朝鮮の日本人拉致を含む人権弾圧に抗議する「[北朝鮮自由の週](#)」に参加するため、ほぼ一週間にわたってオバマ政権下ではじめてワシントン入りし、様々な活動をしてこのほど帰国しました。

この活動についてはニュースとしては一部しか報道されませんでした。が、[古森義久](#)氏と島田洋一氏のブログが、以下のような見逃せない事実をレポートしています。

### 拉致の「[家族会](#)」や「[救う会](#)」が民主党の[前原誠司](#)氏、[岡田克也](#)氏を批判

2009/05/01 14:03 ステージ風発

[北朝鮮](#)による日本人[拉致事件](#)の解決を目指す「[家族会](#)」「[救う会](#)」「[拉致議連](#)」の各代表から成る訪米団はなおワシントンで活動中ですが、30日の記者会見でその代表たちが[民主党](#)の[前原誠司](#)氏や[岡田克也](#)氏が[アメリカ](#)側に日本側の団結を乱す間違ったメッセージを発しているとして、激しく非難しました。

「[家族会](#)」の事務局長の増元照明氏は次のように述べました。「今回の訪米でのアメリカ側関係者との話し合いで、日本側にも『日本が拉致問題に固執すると、核の無能力化ができなくなる』として拉致問題が北朝鮮の核武装阻止への障害になるという考えを[アメリカ](#)側に告げていた人たちがいることがわかり、びっくりした。こんごは『拉致問題の解決努力が核問題の解決への障害』と述べる人たちがいなくなるように国民運動を起こしたい」

### ワシントンで妄言を振りまく岡田克也、前原誠司氏

2009/05/01 20:40 島田洋一ブログ

私は、今月2度目の訪米だが、その間、複数の人々から、[民主党](#)の[岡田克也](#)(昨年11月ワシントン訪問)、[前原誠司](#)(約2週間前訪問)の二人が、拉致問題にこだわる日本が核問題解決の障害になっている旨の発言を方々でしていたと聞いた。

[岡田](#)氏がかねて、帰国した5人の拉致被害者を[北朝鮮](#)に送り返すべきだとか、金正日が上海視察で衝撃を受け改革開放を決定したといった世迷い言を口にしてきたズレた男である。前原氏の稚拙かつ理念を欠いた言動については、すでに何度かこのブログでも取り上げてきた。いつまで経っても成長しない男だ。



筆者の自宅の日の丸です。門が奥まっているので植木から道路にはみ出して掲揚しています。

## 岡田・前原両氏は六日の国民大集会で説明せよ！

これは酷いですね。二人とも一度は**民主党**の代表を経験し、まだ年齢も若いことから今後も党の幹部として活躍していくと思いますが、この言動を許すわけにはいきません。**アメリカ**から見ると、日本は拉致問題解決で一枚岩ではなく、実は二つに割れているという印象を持ったとしたら事は重大です。

日本は基本的には拉致と核は車の両輪として取り組んできましたが、西村慎吾氏が指摘しているように、どちらかといえば「日本は拉致解決を優先する」のが当然です。理由は明らかで、既に支那中共・**ロシア**ともに核ミサイルの照準を日本に合わせているのが実情だからです。

保守派の中にもこの前原・岡田両氏を評価する向きもあるようですが、よく細部を検討してみると非常に問題のある発言を二人共に繰り返しています。特に「外国人参政権」については二人とも積極推進派です。

いずれにしても岡田・前原両氏は、六日の国民大集会に堂々と出席して、自らのアメリカでの発言について、説明・釈明すべきでしょう。もし、**救う会**・**家族会**の出席要請にも応じず、説明もしない、というなら、拉致被害者救出に冷淡だった「**社民党**」と同じ穴の貉と見られても仕方がないでしょう。

カテゴリ: [政治も](#) フォルダ: [指定なし](#)   

[コメント\(12\)](#)

タグ: [拉致被害者の早期救出を求める国民大集会](#) [家族会](#) [救う会](#) [拉致議連](#) [前原誠](#) [岡田克也](#) [古森義久](#) [島田洋一](#)

コメント(12)

[コメントを書く場合はログインしてください。](#)



Commented by **bunshiro** さん

2009/05/04 21:57

花うさぎさん  
こんばんは。

結局は支那、朝鮮の為の政党なんだと思います。  
日本人の為に働くことは出来ない連中なんです。  
本当にろくでもない人間が集まっている政党です。  
今までで最悪最低の政党ではないでしょうか。  
こんな政党を応援する日本人がいる事が不思議でなりません、、、。



Commented by **tropicasso** さん

2009/05/04 22:52

花うさぎさん、こんばんは。

近衛、鳩山、岡田は坊ちゃん左翼で、前原は経世塾出身の割には東京裁判史観に汚染

された薄っぺらい人道主義リベラルで国体の何たるかを全く理解していません。こういう連中を頭が悪いというのではないですか？

話しは変わりますが、今朝もNHKで**ブラジル**人家族が解雇されて家族が**ブラジル**へ戻るという「お涙頂戴」番組を放映していました。

ここだけ見れば可愛そうだと殆どの視聴者は思うでしょうが、外国人労働者がクビを切られる事は世界では常識として存在します。

本質的な問題はこの種の低所得労働者を結果として殆ど無条件に受け入れている移民への甘い受入体制が原因です。今、中華料理屋、駅のキオスクでは中国人ばかりです。この種の人々には厳格な審査で寧ろ滞在させないことがこういう悲劇を起さない元だと思えます。現実には中国人留学生に月17万円の援助をしているそうですね。こういう悪しき措置は福田前総理時代から始まった様ですが、こういう薄っぺらい人道主義だか**中国**土下座外交だかの結果ですが、**中国**との関係は全然進展していません。



Commented by **花うさぎ** さん  
To bunshiroさん こんにちは。

2009/05/04 23:18

>結局は支那、朝鮮の為の政党なんだと思います。  
>日本人の為に働くことは出来ない連中なんです。

そういう政党、政治家は必要ないですね。大体、国費から年間一人三億円もの助成を受けている議員が数百人もいる政党の党大会で、壇上に日章旗一つ掲揚できない党など信じられません。

>こんな政党を応援する日本人がいる事が不思議でなりません、、、。

本当ですよ。**民主党**の保守良識派は身の振り方を考えた方が良いでしょう。



Commented by **花うさぎ** さん  
To tropicassoさん こんにちは。

2009/05/04 23:22

>国体の何たるかを全く理解していません。こういう連中を頭が悪いというのではないですか？

軽いですよね～・

>本質的な問題はこの種の低所得労働者を結果として殆ど無条件に受け入れている移民への甘い受入体制が原因です。

これは財界の声でしょう。だったら都合が悪くなった時も財界が責任を持つべきです。

>こういう薄っぺらい人道主義だか**中国**土下座外交だかの結果ですが、**中国**との関係は全然進展していません。

進展どころか、着々と人口侵略が続いています。特定アジア政策に関しては与党も野党も完全に狂ってますね。



Commented by **元気** さん  
おはようございます。

2009/05/05 07:16

拉致や北朝鮮のミサイル発射は、本当にあったことです。  
これを怒らずして、独立主権国としての日本の未来は無いと思います。

政治屋は、強く言うモノの言いなりです。  
自分が何を言っているのか、何をしているのか。  
その自覚も無く(将来にわたって)責任を負う気概もありません。

自分という存在は、父母が突然現われて生まれたものではありません。  
皆の存在の中の一つであり、命の連なり的一端に過ぎません。  
過去(歴史)と向き合い、未来に繋げるものです。  
大きく強く言うモノの言いなりになって、安易に楽をしてはいけません。

日本国内の声(要望)よりも外国の声(要望)の方が強いことが拉致の解決を妨げている  
気がします。  
日本国内の声を高めねば解決は難しいでしょうね。  
日本の世論を動かすのはマスコミでなく、日本国民であるという本来の形に戻さねば難し  
いと思います。  
インターネットの普及で、情報は与えられる時代から、求めて精査し選択する時代に入り  
ました。  
日本国民の賢さを発揮せねば、どんどん解決が遠のく気がしています。

>進展どころか、着々と人口侵略が続いています。特定アジア政策に関しては与党も野  
党も完全に狂ってますね

日本の将来のため、外国のいいなりになる国にならないためには、  
核よりも拉致の解決の方が先です。  
また、拉致の解決も出来ないのに、核の解決が出来るわけがありません。  
まずは拉致の解決。  
そういう日本人の声が大きくならねば政治屋は動きません。  
未来は、今を生きる我々にかかっていると思います。

本当に、急激に外国人が増えています。  
外国人の声が大きくなり、外国人参政権やその他の(外国人を優遇する)法案が可決して  
いけば…  
状況はますます悪くなります。  
「無理が通れば道理は引っ込む」です。

今、声を大きくしていかなければ日本終了です。  
日本自治区が現実のものとなるでしょうね。  
日章旗の誇りとともに、踏ん張りましょう。



Commented by **花うさぎ** さん

2009/05/05 08:11

To 元気さん おはようございます。

>これを怒らずして、独立主権国としての日本の未来は無いと思います。

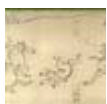
私は武力で奪われた日本人を取り戻すのに、武力を行使するのは何の障害もないと思  
いますが、それが出来ない「大きな壁」は日本と日本人側にあると思うと、本当に「怒りが爆  
発」しそうです。

>今、声を大きくしていかなければ日本終了です。  
>日本自治区が現実のものとなるでしょうね。

その危機感を本当に共有致します。

>日章旗の誇りとともに、踏ん張りましょう。

うん、頑張りましょう。



Commented by **風来坊** さん

2009/05/05 10:03

きょう(5日)の産経に古森氏の記事が出ましたが、この件は報道されないのでねえ。とい  
うことは、日本の殆どのメディアは岡田・前原と同罪だということの証です。

いつぞやも書きましたが、この期に及んでもなお民主党に籍を置くような議員(例えば松  
原仁氏なども含めて)は、所詮はそれだけの人物でしかないということだと思います。

とりわけ松下政経塾出身者は身の丈を越えて買いかぶられているのでは？世間は「政経塾」(すなわち松下幸之助氏)と「政経塾出身者」とを混同しているのではないのでしょうか。

2009/05/05 11:12



Commented by **花うさぎさん**

2009/05/05 12:55

To 風来坊さん こんにちは。

>ということは、日本の殆どのメディアは岡田・前原と同罪だということの証です。

これほど大事な問題なのに、です。

>この期に及んでもなお民主党に籍を置くような議員(例えば松原仁氏なども含めて)は、所詮はそれだけの人物でしかないということだと思います。

飛び出して保守連立の勢力を形成してくれないですかね。

>世間は「政経塾」(すなわち松下幸之助氏)と「政経塾出身者」とを混同しているのではないのでしょうか。

これはそう感じる人が多いです。しっかりした教育を受けた割には「軽いなあ～」と云う議員が多いですね。やはり議員個々の資質の問題でしょう。



Commented by **parkmountさん**

この二人は全く姑息な朝鮮人と同類ですな。どいつもこいつも朝鮮民主党に看板換えしろ、と言いたくなります。



Commented by **花うさぎさん**

2009/05/05 19:00

To parkmountさん こんにちは。

>この二人は全く姑息な朝鮮人と同類ですな。どいつもこいつも朝鮮民主党に看板換えしろ、と言いたくなります。

しかし特定アジアという何でこんなに「ヘタレ」になる政治家が多いのでしょうかね？。さっぱり理解できません。



Commented by **しばりようさん**

2009/05/06 16:28

花ウサギさんこんにちは。

いつも、鋭いコメント、心に響きます。

産経新聞は 学生時代から、ずーと30数年購読しています。

最近 は 突っ込みに 冴えが見られず 残念ですが。

ほかにまともな新聞ありませんので。

新しい歴史教科書は 数年前に 初めてでました 歴史教科書

道徳教科書 教科書にかかれぬ日本人 はじめ 国民の歴史

(昭和について学べる力作ですね)を購読しています。

それと、坂の上の雲の 乃木大将は 伝えられるより、無能な大将として 描かれどれが 実像かわかりませんね。

司馬作「殉死」で描かれた 夫婦で 天皇に殉じた姿が 実像かもしれませんね。



Commented by **花うさぎさん**

2009/05/06 20:45

To sibaryou55さん こんにちは。

>国民の歴史(昭和について学べる力作ですね)を購読しています。

それはそれは。

>それと、坂の上の雲の 乃木大将は 伝えられるより、無能な大将として描かれどれが 実像かわかりませんね。

日露戦争で活躍した東郷平八郎、乃木希典はともに東京の一等地に軍神として祀られ、両神社ともに多くの参拝者を集めています。

司馬氏が記述した乃木希典像が当たっているというなら、こういうことは無いのではない

でしょうか？。同じ時代を生きた日本人が高く評価して、後の作家が否定的評価をする。

それは仕方ありませんが、少なくとも我々は自分で調べて見る必要があると思います。  
西村慎吾氏も高い評価をしている人です。